

電波時計

MODEL: NA-628

取扱説明書・保証書付

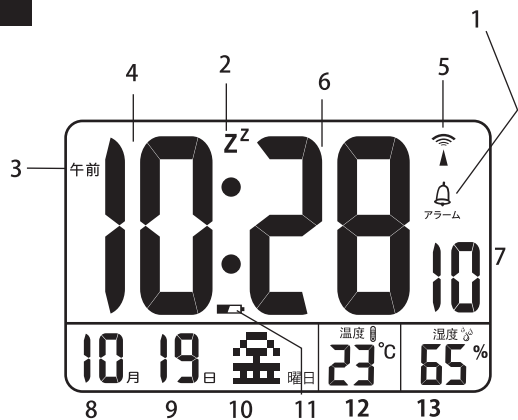
このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

内容物の確認

- ☐ 時計本体 1個
- ☐ 単3乾電池 2本
- ☐ 取り扱い説明書/保証書(本紙) 1枚

各部の名称

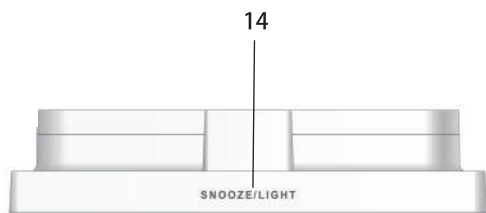
液晶



- | | |
|---------------|----------------|
| 1. アラームオンアイコン | 8. 月 |
| 2. スヌーズアイコン | 9. 日 |
| 3. 午前・午後表示 | 10. 曜日 |
| 4. 時 | 11. 電池切れ注意アイコン |
| 5. 電波受信アイコン | 12. 温度表示 |
| 6. 分 | 13. 湿度表示 |
| 7. 秒 | |

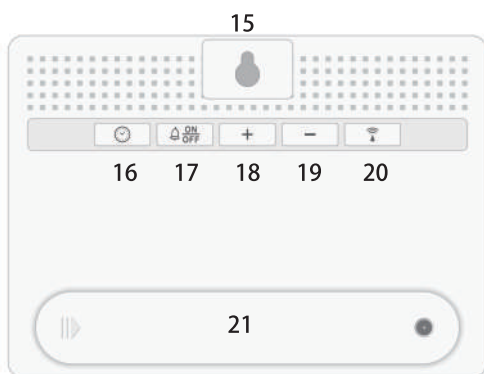
●電池切れ注意アイコンが表示されたら、なるべく早く新しい電池にご交換ください。

天面



14. スヌーズ・バックライトボタン
※タッチすると約5秒間液晶が明るくなります。

裏面



- | |
|------------------|
| 15. 壁掛け穴 |
| 16. モード切替ボタン |
| 時刻セットボタン(長押し) |
| 17. アラームオン・オフボタン |
| 18. プラスボタン |
| 19. マイナスボタン |
| 20. 電波受信ボタン |
| 21. スタンド/電池ボックス |

電波受信方法

- 本体裏面の電池フタを開けて、付属の単3乾電池x2本を⊕⊖の向きに気を付けて入れてください。(絶縁紙が入っている場合ははずしてください)
- 電波受信アイコンが点滅しているのを確認してください。本体を窓際など、できるだけ電波の受信しやすい場所に置いてください。(10分以上受信にかかる場合があります。)
- 受信が成功した場合は、電波受信アイコンが点灯したままになり、日付、時刻が正しく表示されます。受信に失敗した場合(電波受信アイコン表示が消えます)は、設置場所を変えて、電波受信ボタンを押してもう一度電波受信をさせる、または手動で設定してください。手動で設定する場合は受信停止ボタンを長押しして電波受信アイコンを消灯させた後、下記の「手動での設定方法」をご参照ください。

●夜間のほうが比較的電波受信しやすいです。

電波受信中のアイコン表示

- 三角形の上で3本の線が点滅している→そのまま受信までお待ちください。
- 三角形のみ点滅→受信環境が良くありません。この状態がしばらく続く場合は、置く場所を変えてみてください。

手動での設定方法

- 電波を受信できなかった際は、手動でも設定することができます。この場合時計はクォーツ精度で動作します。
- 電波受信アイコンが点灯している場合は電波受信ボタンを押して、電波受信アイコンを消灯させてください。
 - 本体裏面のモード切替ボタンを長押ししてください。「21」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで年(21=2021)を設定してください。
 - モード切替ボタンを押してください。「月」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで正しい「月」を設定してください。長押しすると早く数字を変えることができます。モード切替ボタンを押してください。
 - 「日」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで正しい「日」を設定してください。モード切替ボタンを押してください。
 - 「時」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで正しい「時」を設定してください。モード切替ボタンを押してください。
 - 「分」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで正しい「分」を設定してください。モード切替ボタンを押して設定完了です。
- 曜日は自動で設定されます。
 - 設定中、何もボタンを押さないと約20秒後に現在時刻表示に戻ります。

アラームの設定方法

- モード切替ボタンを押すとアラーム時刻が表示されます。(液晶右上に「アラーム」と表示されます。
- アラームオン・オフボタンを長押しすると「時」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで起きたい時刻の「時」を設定してください。長押しすると早く数字を変えることができます。アラームオン・オフボタンを押してください。
- 「分」が点滅しますのでプラス、またはマイナスボタンで起きたい時刻の「分」を設定してください。アラームオン・オフボタンを押して設定完了です。

アラームオンアイコンが表示されていないとアラームは鳴りません。通常時刻表示時にアラームオン・オフボタンを押して、アラームオンアイコンを表示させてください。



- アラームをオフにする場合は通常時刻表示時にアラームオン・オフボタンを押して、アラームオンアイコンを消灯させてください。
- アラームは何もボタンを押さないと自動で2分後に止まります。その場合翌日の同時刻に再び鳴ります。

スヌーズについて

- アラームが鳴っている時に天面のスヌーズボタンを押すと、アラームが止まり、5分後に再び鳴ります。スヌーズモード中はスヌーズアイコンが点滅します。
- スヌーズモード(スヌーズマークは点滅中)を途中でキャンセルする場合は裏面のいずれかのボタンを押してください。スヌーズマークが消灯します。

温度・湿度表示について

湿度表示について

- 同じ室内の中でも風通しのよい空気の循環するところと、部屋の隅のように空気が淀んだところでは、湿度はすいぶん違ってきます。
- このように湿度の測定は、非常に困難なためいすれの湿度計についてもその精度の確保には限界があります。このため検定もおこなわれず政令で定める「家庭用計量器」の指定機種にはなっていません。
※この商品は室内のみでご使用ください。
- 温度や湿度が低すぎたり高過ぎたりする場合、温度が50度以上、湿度が95%以上で“HH”と表示されます。温度が-9.9度以下、湿度が20%以下で“LL”と表示されます。

ご注意

※本製品は工業用計測器として使用する目的で製造されたものではありません。ご使用にあたっては、製品の特性を良くご理解の上お使いください。
※温度・湿度の精度誤差などにより生じる二次災害や損害等については、弊社では一切その責任を負えませんのでご了承ください。

温度計測機能：計測範囲=-10℃～+50℃ 表示単位=0.1℃
計測精度=±2℃(0℃～40℃)

湿度計測機能：計測範囲=20%～95% 表示単位=1%
計測精度=±10%

使用温度範囲：0℃～50℃(この温度範囲を超えると液晶表示が見えにくくなる場合があります。)

電波クロックについて

●電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

●標準電波とは

福島県の大鷹島谷山(おおたかどややま)標準電波送信所(周波数40KHz)と、福岡・佐賀県境の羽金山(はがねやま)標準電波送信所(同60KHz)の2ヶ所から常時送信されています。標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の『セシウム原子時計』によるものです。

●電波受信の条件

受信可能地域の目安は、条件により異なりますが各送信所よりおおむね1000kmです。受信範囲内であっても、地形・建物の影響などによる不受信や天候・設置場所・時計の向き・時間帯により受信できない場合があります。通常は東日本では東局(周波数40KHz)西日本では西局(同60KHz)の電波がより受信しやすいと考えられています。ただし、地域、地形などの影響により、遠い方の送信所の電波を受信する可能性がありますので、受信に失敗した場合はもう一方の送信所からの電波もお試ください。※標準電波は、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波される場合があります。

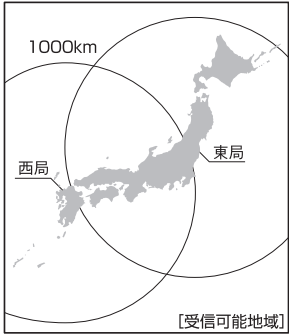
※電波を受信できない場合は、通常のクォーツ時計として月差±30秒の精度で計時します。

●受信に適している場所、不向きな場所・時間帯について

本製品は、AMラジオと同様に内蔵のレシーバーにより電波を受信するものです。できるだけ、電波の受けやすい窓際もしくは時計本体の正面または裏面が送信所の方向に向く場所でご使用下さい。

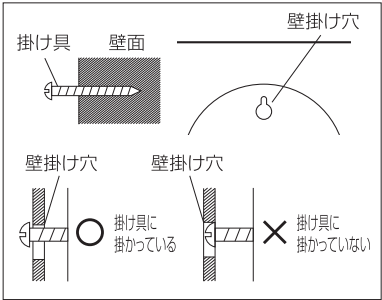
次のような場所・時間では正確に受信できないことがあります。

- ①鉄筋・鉄骨の建物の中、ビルの谷間、地下。
- ②電波を受信するのに妨げとなるノイズ(妨害波)の影響を受ける場所。
 - ・交通量の多い所、工事現場、電車の架線、高圧線、電波塔、空港の近く。
 - ・テレビ、インバータエアコン、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器近く。
- ③電波が反射されやすく、受信しづらい場所。
 - ・スチール机などの金属製家具の上や近く、金属を使った壁面。
- ④乗り物の中。(自動車、バス、電車など)
- ⑤その他ラジオが受信しにくい場所など。
- ⑥昼間は生活上のノイズが多く発生するため受信がしづらくなっています。夜間に受信することをおすすめします。



○時計の掛け方について

1. 掛け具(木ねじ)を使用できる壁面は、木の柱や厚い木質の壁面です。それ以外の石膏ボード、コンクリート、薄いベニヤ板などの壁面には使用できません。掛け具以外のときは、時計を掛ける場所の材質に合い、時計の重量に十分耐えられる市販の掛け具を選んで取り付けてください。
2. 掛け具は時計を掛けるため、ある程度の幅が必要です。掛け具がぐらぐらと動かなくなるまで押し込んで固定してください。
3. 掛け具がしっかり固定されて動かない事を確認の上、裏面の壁掛け穴に掛け具を通して、時計を掛けてください。
4. 壁掛け穴に掛け具が確実に掛かったことを確認するために、時計を上下・左右に軽く動かしてください。
5. 掛け具の止り具合、時計の掛け方が不完全ですと、時計が落下して怪我をしたり、時計が破損する恐れがあり危険です。



電池について

- 電池が消耗すると表示が薄くなるなど、正確に作動しなくなりますので、新しい乾電池と交換してください。電池フタを開けて＋を正しくセットしてください。
- ※付属の電池は、工場出荷よりテスト用として入れられているモニター電池です。

⚠ 警 告	●アルカリ電池について ①ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。 ②万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
	●電池について 下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液もれや破裂などのおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。 ①⊕⊖を正しく入れてください。 ②電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換してください。 ③この電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。 ④電池に直接ハンダ付けしないでください。 ⑤直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。 ⑥時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。 ⑦時計に添付の電池は工場出荷時よりつけられていますので、電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

液晶パネルについて

- 液晶パネルが破損した場合、ガラス及び中の液晶には十分に注意してください。
- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。

⚠ 注 意

- 製品梱包用の袋はお子様の手の届かない所に保管、または廃棄してください。
- 電池の液が目に入った時は失明などの恐れがあるので、医師の治療を受けてください。
- 電池を分解・加熱したり、ショートや火中への投入などはしないでください。
- 窒息や誤飲の恐れがありますので、袋を口に入れたり、くわえたり、袋を頭からかぶったり、顔や口を覆ったりしないでください。
- 液晶画面を強く押したり、強い衝撃を与えないでください。
- 液晶画面が壊れた場合、表示画面内の液体には触れないでください。

使用場所・お手入れ方法

■使用場所

つぎのような所では、使わないでください。

- 温度が－10℃(氷点下10度)以下になる所。
- 温度が＋50℃(50度)以上になる所や直射日光が当たる所。例えば、屋外、暖房器具などの熱風や熱が当たる所、そのほか火気に近い所。
- 浴室など湿気の多い所。
- 強い磁気や振動がある所。
- 電波ノイズを発生させるものの近く。

■お手入れ方法

日常の手入れの仕方。

- わくをふくときは、湿ったやわらかい布でふいてください。
- よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾がきしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。
- 殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。

